



報道発表資料の配付日時 2月21日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	宗谷総合振興局管内で回収された死亡野鳥（ハシブトガラス）における高病原性鳥インフルエンザウイルス遺伝子検査の結果について（陽性）		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 2月15日に利尻富士町内で回収し、簡易検査で陽性反応が確認された死亡野鳥（ハシブトガラス）5羽について、本日（21日）、環境省が北海道大学に依頼した遺伝子検査で、5羽すべてから高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が確認された（陽性）のでお知らせします。</p> <p>○ 家きんについては、回収地点から半径3kmの区域内に立入検査を行う飼養農場はなく、現時点で、道内の家きん飼養農場において異状を認める報告はありません。</p> <p>〈今後の対応〉</p> <p>(1) 環境省と調整の上、関係機関と協力して野鳥監視重点区域（回収地点から半径10kmの区域内）の緊急調査（鳥類生息状況調査、死亡野鳥調査等）を実施する予定です。</p> <p>(2) 全道すべての家きん飼養農場に対し、2月15日の家畜伝染病予防法第9条に基づく緊急消毒命令と併せ、異状が見られた場合の早期通報、防鳥ネットなど野鳥の侵入防止対策の徹底について引き続き指導し、発生予防対策の強化を図ります。</p> <p>(3) 「宗谷総合振興局海外悪性伝染病警戒本部幹事会」構成員において情報を共有するとともに、発生予防対策を徹底します。</p> <p>※別添参考 死亡野鳥の高病原性鳥インフルエンザ検査状況 チラシ「死んだ野鳥を見つけても素手で触らないで」</p>		
参考	<p>・高病原性鳥インフルエンザウイルスの血清亜型がH5又はH7で、ニワトリに対する病原性（致死率や伝播力など）が高いウイルス。</p>		
報道（取材） に当たって のお願い	<p>○ 今回の事例は、道内の環境中に本病ウイルスが存在していることを示していることから、高病原性鳥インフルエンザ発生防止のため、引き続き、家きん飼養農家における飼養衛生管理の自己点検や消毒の徹底について、積極的な報道による注意喚起をお願いします。</p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。死んでいたり、衰弱している野鳥を見つけた場合は、素手で触らないよう周知願います。（別添チラシ参照）。</p> <p>○ 現地での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	環境省、北海道（自然環境課、畜産振興課）	
担当 (連絡先)	<p>・宗谷総合振興局保健環境部環境生活課 環境生活課長：瀧澤 克昌 TEL：0162-33-2919</p> <p>・宗谷総合振興局産業振興部農務課 農務課長：高谷 泰範 TEL：0162-33-2949</p>		

死亡野鳥の高病原性鳥インフルエンザ検査状況(令和3年10月～)

1 北海道が実施した簡易検査の結果

No.	回収日	振興局名	発見場所	鳥の種類	羽数	簡易検査	遺伝子検査	病原性
1	10月24日	上川	旭川市	ハシブトガラス	1	陰性	陰性	
2	10月26日	上川	旭川市	マガモ	1	陽性	陽性	低病原性
3	10月26日	オホーツク	小清水町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
4	10月26日	釧路	釧路市	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
5	11月8日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	2	陰性	陰性	
6	11月16日	檜山	上ノ国町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
7	11月16日	根室	中標津町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
8	11月20日	日高	様似町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
9	12月4日	オホーツク	佐呂間町	フクロウ	1	陰性	陰性	
10	12月10日	後志	岩内町	マガモ	1	陰性	陰性	
11	12月20日	宗谷	稚内市	スズガモ	1	陰性	陰性	
12	12月23日	上川	旭川市	カワラバト	2	陰性	陰性	
13	1月8日	日高	新冠町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
14	1月13日	日高	様似町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
15	1月20日	根室	根室市	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
16	1月23日	根室	根室市	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
17	1月28日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
18	2月1日	日高	新ひだか町	マガモ	1	陰性	陰性	
19	2月3日	根室	根室市	ハシブトガラス	2	陽性	陽性	高病原性
20	2月6日	根室	中標津町	フクロウ	1	陰性	陰性	
21	2月7日	上川	下川町	フクロウ	1	陰性	陰性	
22	2月7日	日高	えりも町	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
23	2月7日	十勝	池田町	マガモ	1	陰性	陰性	
24	2月8日	根室	標津町	ハシブトガラス	4	陽性	陽性	高病原性
25	2月8日	日高	えりも町	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
26	2月8日	胆振	室蘭市	ノスリ	1	陰性	陰性	
27	2月8日	オホーツク	斜里町	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
28	2月11日	日高	新ひだか町	マガモ	1	陰性	陰性	
29	2月11日	オホーツク	網走市	マガモ	1	陰性	陰性	
30	2月12日	根室	羅臼町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
31	2月14日	胆振	登別市	キンクロハジロ	1	陰性	陰性	
32	2月14日	根室	羅臼町	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
33	2月14日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
34	2月15日	宗谷	利尻富士町	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
35	2月18日	オホーツク	北見市	マガモ	1	陰性	検査中	
36	2月18日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	検査中	
37	2月19日	根室	標津町	ハシブトガラス	4	陽性	検査中	
計					62			

2 環境省所管種の検査結果(北海道関係分・遺伝子検査で陽性とされたもののみ)

No.	回収日	振興局名	発見場所	鳥の種類	羽数	簡易検査	遺伝子検査	病原性
1	1月2日	留萌	苫前町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
2	1月23日	オホーツク	雄武町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
3	1月22日	オホーツク	小清水町	オオワシ	1	陰性	陽性	高病原性
4	2月2日	日高	えりも町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
5	2月10日	根室	羅臼町	オジロワシ	1	陽性	陽性	高病原性

死んだ野鳥を見つけても 素手で触らないで



国内でも、高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されています。
衰弱したり、死亡した野鳥を見つけたときは、次の事項に注意してください。

【 注意事項 】

- 死んでいたり、衰弱している野鳥を見つけた場合は、素手で触らないようにしましょう。
- 鳥の排泄物等に触れた後は、手洗いとうがいをしましょう。
- 水辺等に立ち寄って、野鳥の糞を踏んだ場合は、念のために靴底を洗いましょ。

【 お願い 】

- 野鳥が大量に死んでいるのを見つけたら、お住まいの総合振興局・振興局保健環境部環境生活課までご連絡ください。
- 不安がある場合、野鳥については総合振興局・振興局環境生活課、家きんについては家畜保健衛生所、人の健康については保健所まで、ご相談下さい。

高病原性鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。

日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には、手洗いとうがいをいただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いいたします。

◆ 相談窓口（各総合振興局・振興局 保健環境部環境生活課）

振興局名	代表電話番号（内線）	直通電話番号
空知	0126-20-0200(2989)	0126-20-0045
石狩	011-231-4111(34-384)	011-204-5825
後志	0136-23-1300(2977)	0136-23-1354
胆振	0143-24-9900(2989)	0143-24-9578
日高	0146-22-9030(2977)	0146-22-9254
渡島	0138-47-9400(2989)	0138-47-9439
檜山	0139-52-6500(2977)	0139-52-6494
上川	0166-46-5900(2989)	0166-46-5924
留萌	0164-42-8404(2977)	0164-42-8436
宗谷	0162-33-2516(2977)	0162-33-2922
オホーツク	0152-41-0603(2989)	0152-41-0632
十勝	0155-26-9005(2989)	0155-26-9031
釧路	0154-43-9100(2989)	0154-43-9155
根室	0153-24-0257(2977)	0153-23-6823
自然環境課	011-231-4111(24-386)	011-204-5205

